

2006.9.16(SAT)-18(MON) Forum in NAGOYA(4th)

Closing SESSION

bousai-youth.net

おつかれさまでした

- あと少し、お付き合い下さい。
- 本セッションの趣旨
 - 二日間のまとめ
 - 各セッションのレビュー
 - 今になって質問
 - 倉田が気になっていること
 - 防災ユースフォーラム(ネットワーク)について

bousai-youth.net

基調講演(岩崎氏)

- ユースの抱える潜在的な問題
 - 知識経験、リソース(人、環境、繋がり)、意識
- ユースは専門家？アマチュア？
 - 恐らく災害に対して“アマチュア”的意識が必要
- 目指す形は様々(Capacity、Variability)
 - 社会的な期待の高まり
 - 専門家からの期待(Actorとして)
 - 民間からの期待(Professionalとして)

bousai-youth.net

遊んで納得！地震に強い建物の特徴 (名大福和研)

- 耐震を「遊んで」「学ぶ」ということ
 - 専門家と市民のギャップ
 - 行動への「動機付け」
- 耐震を「遊んで」「伝える」ということ
 - 学習者から媒介者へ
 - どこまでが可能なのか？

bousai-youth.net



震災シミュレーションゲーム (震災ガーディアンズ)

- 地域密着のイベントの実施
 - 地域リソースの活用:RSY、名大、学生
- 地域で「使われる」ツールの開発
 - すぐろくの開発・活用・検討・反映(PDCA)
 - 外部による利用のサポート
 - 地域内でのポジション取り

bousai-youth.net



新潟の現状と活動 (新潟大学震災ボランティア本部)

- 中越のギャップ
 - 報道の減少(⇔県外)、温度差(⇔県内)
- 中越を「どう伝えるか」
 - 新潟と県外を繋ぐ人
 - 新潟の中を繋ぐ仕組み
 - 世代交代へ向けて

bousai-youth.net



社会福祉と防災(蓮本氏)

- 防災⇔社会福祉
 - 社協の実情
 - 弱者の実情
 - 防災、社会(地域)福祉の恒常性
- 災害時の福祉・救援活動
 - ボラセン運営における協働、事業継続

bousai-youth.net



静大学生防災ネットワークのはなし (横幕@石好きさん)

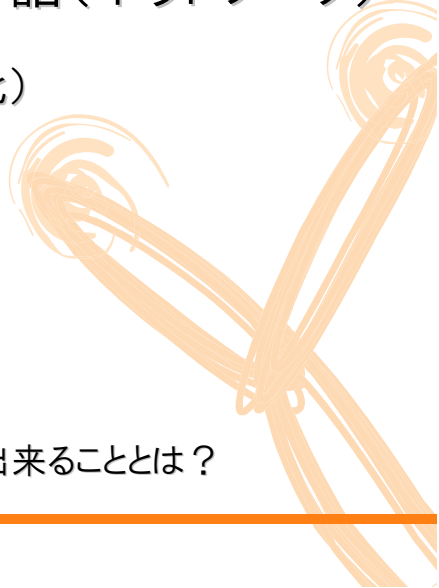
- 特異な学生団体の設立と運営
 - 望まれて生まれた団体の可能性と責任
 - 周りの人に頼む、巻き込む
- 学生による防災活動の実情
 - 学ぶ、参加する、楽しむ
 - 真(?)のネットワーク

bousai-youth.net



今後の話(ネットワーク)

- 新規プロジェクト(分業化)
 - 劇団ユース
 - ゲーム開発部
 - 事務局
 - 学習部
 - 宴会部
- 才能も得意分野も様々
 - 緩やかなネットワークに出来ることとは？



bousai-youth.net